

シリーズ“暮らしつづけたいまち”を目指して

安全・安心な
まち

第5次朝霞市総合計画の将来像「私が暮らしつづけたいまち 朝霞」。「暮らしつづけたいまち」と思えるまちを目指した4つの基本概念（コンセプト）の取り組みを毎月紹介しています！



問/政策企画課 463-3089



皆さんは、市内を走る青色の回転灯を目にしたことはありませんか？市では朝霞警察と連携し、市の職員と警備員が、青色回転灯を点灯させた青色パトロールカー（通称青パト）で、市内を巡回パトロールしています。

青パトは、子どもを狙った声かけや、不審者、変質者などを警戒して平日の小学生の下校時刻を中心に巡回していますが、自転車盗、車上ねらいなど市内で多く発生している街頭犯罪の抑止効果も期待されています。

防犯研修会や防犯街頭キャンペーンなどにより地域の防犯意識を高め、自治会・町内会を中心とした自主防犯組織を支援することで、犯罪を起こさせにくい、安全・安心なまちを目指していきます。



問/危機管理室
463-1788

元気な高齢者を増やし要介護状態になる方を減らす介護予防の取り組みのひとつに、いきいきトレーニング教室があります。9月に溝沼市民センターで開催した教室では、多くの方が、座ったままできるストレッチ体操やチューブを使ったトレーニングに励みました。



この日参加したある女性は、以前、医者から高血圧で運動を勧められたことをきっかけに申し込み、今ではユニカールに挑戦する程だと言います。

教室の参加者は年々増加しており、介護予防を意識する方が増えていることがうかがえます。住み慣れたまちでいつまでも元気に暮らしつづけるよう、けんこうサロンや介護予防教室など、市でも様々な取り組みで支えていきます。

つながりのある
元気なまち



問/長寿はつらつ課
463-1952